

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

| | | 公表日：R5年2月22日 | | | 事業所名：あいランド |
|------------------|---|--|---|-----------------|--------------------------------------|
| 区分 | | チェック項目 | 現状評価（実施状況・工夫点等） | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 指定基準に基づき、定員に応じたスペースを確保している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、適切なスペースを確保していきます。 |
| | 2 | 職員の適切な配置 | 指定基準に基づいて、適切に配置している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、適切な職員配置に努めます。 |
| | 3 | 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備 | 室内は視覚支援を取り入れているが、事業所が2階にある為、バリアフリー化は難しい。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、適切な環境整備に努めます。 |
| | 4 | 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保 | 整理整頓・清掃の徹底をしている。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、清潔な環境づくりに努めます。 |
| 業務 改善 | 1 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画 | 打ち合わせ・反省会、職員会議を活用している。 | | 引き続き、職員が積極的な意見を出せる環境づくりに努めます。 |
| | 2 | 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 第三者による外部評価は行っていないが、連絡会に参加し、情報共有することで業務改善を行っている。 | | 第三者評価については、今後の検討課題とします。 |
| | 3 | 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保 | 事業所内で適宜実施している。 外部研修受講時は、研修報告を作成、事業所内でシェアをしている。 | | 引き続き積極的に研修に参加します。 |
| 適切な 支援の 提供 | 1 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 保護者や本人からニーズの聞き取りをし、定期的にカンファレンスを開催している。 | | 引き続き、丁寧なアセスメントを実施します。 |
| | 2 | 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成 | 個別活動と集団活動を組み合わせた計画書を作成している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、ひとりひとりの子どもの特性に応じた適切な支援計画を作成します。 |
| | 3 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載 | 支援計画書はスタッフ全員で確認をしている。 | | 引き続き、ひとりひとりの特性に合わせた支援計画を作成します。 |
| | 4 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施 | 常時見直し・確認できるよう保管している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、計画書の見直しを行います。 |

| | | | | | |
|--------------------------|----|--|--|-----------------|---|
| 適切な 支援の 提供 (続き) | 5 | チーム全体での活動プログラムの立案 | スタッフ間で話し合い、月間予定表を作成している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、職員が連携しプログラムの立案に努めます。 |
| | 6 | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | 季節・イベントの活動を積極的に取り入れている。 | | 遠出の外出時の車両の確保を検討課題とします。 その他の活動については、引き続き行います。 |
| | 7 | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 利用日数などに差がある為、平等にプログラムに参加できるよう組み立てている。 | | 引き続き子ども達が楽しめるプログラムを提供していきます。 |
| | 8 | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | 支援開始前の申し送り等徹底している。 | | 引き続き職員間で十分に情報共有を行います。 |
| | 9 | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 気になった事や送迎時の保護者の方からのお話、学校の先生からのお話などその日のうちに共有している。 | | 引き続き職員間で十分に情報共有を行います。 |
| | 10 | 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | ペーパーレス化に伴い、データでの保管を徹底している。 | | 引き続き支援内容の適切な記録、支援内容の検証・改善に努めます。 |
| | 11 | 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | 必要に応じてまたは6か月ごとに見直している。 | | 引き続き実施します。 |
| | 1 | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画 | 積極的に参加、受け入れをしている。 | 引き続き積極的に参加します。 | |
| | 2 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施 | | | |
| | 3 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備 | | | |

| | | | | | |
|---------------|---|--|--|--|--------------------------------------|
| 関係機関との連携 | 4 | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有 | 送迎時に様子を聞いている。 | | 引き続き十分に連携していきます。 |
| | 5 | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、 | 保護者に許可を得たうえで、情報共有をしている。また、同法人内の事業所移行の場合、面談への同席も実施している。 | | 引き続き円滑に移行できるよう努めます。 |
| | 6 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | 積極的に参加している。 | | 引き続き研修などに積極的に参加します。 |
| | 7 | 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | ボランティアを通して、地域の人と交流する機会を作った。 | 概ねできているとの評価だった。 | 障害のない子どもと活動する機会については、今後の検討課題とします。 |
| | 8 | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営 | F☆PROに参加し、地域の方の見学希望者を受け入れた。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き地域の行事へ積極的に参加します。 |
| 保護者への説明責・連携支援 | 1 | 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明 | 契約時に説明を行っている。不明点については、随時回答している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き徹底します。 |
| | 2 | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明 | 面談にて、丁寧な説明を心がけている。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き丁寧な説明をします。 |
| | 3 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施 | 法人の家族支援プログラムで「トリプルP」を実施。他研修情報の共有。 | 概ねできているとの評価だった。 | 誰もが参加しやすいよう、オンライン研修（録画）なども今後の検討課題です。 |
| | 4 | 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底 | 連絡帳や電話にて、できるだけ密な連絡を心がけている。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、保護者の方と密に連絡を取り合い、一貫した支援をしていきます。 |
| | 5 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施 | 必要に応じて、電話や送迎時に対応している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、相談しやすい雰囲気づくりに努めます。 |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | 親子交流会・餅つき会・茶話会は感染拡大の観点より中止。感染状況を鑑みて、ママ友会は実施している。 | 概ねできているとの評価だったが、コロナ前まで開催されていた事業所内での茶話会など同じ事業所に通う保護者同士が集まれるイベントを再開してもらいたいという意見があった。 | 広い場所を借りて実施するなど、今後の検討課題です。 |

| | | | | | |
|---------|----|---|-------------------------------------|-----------------|--|
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 対応体制を整えています。 | 概ねできているとの評価だった。 | 苦情があった場合には、迅速に対応をします。 |
| | 8 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 | それぞれの子どもさんに合わせた方法で意思の疎通・情報伝達に努めている。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、適切な意思疎通や情報伝達ができるよう配慮します。 |
| | 9 | 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信 | 法人で通信を発行。 SNSでも情報を発信している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、個人情報に配慮しつつ、情報発信を行います。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに対する十分な対応 | 鍵付きの棚にて保管している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き、適切な個人情報の管理を行います。 |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底 | マニュアルを策定し、常時確認できる場所に保管している。 | 概ねできているとの評価だった。 | 随時見直しを行い、引き続き適切な対応を周知していきます。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施 | 避難訓練を実施し、防災学習も行っている。 | 概ねできているとの評価だった。 | 引き続き定期的に避難訓練を実施します。 |
| | 3 | 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応 | 定期的に行っている。 | | 虐待防止の研修を、引き続き実施します。 |
| | 4 | やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | 該当する児童はいない。 | | 該当する児童の利用が開始した場合は、保護者の方だけでなく、医療機関や専門機関から指示を頂き、計画書を作成します。 |
| | 5 | 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応 | 保護者からの聞き取りで対応。 | | 引き続き、アレルギーをもった児童の情報を共有します。 |
| | 6 | ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底 | ヒヤリハットの記録→共有を徹底し再発防止に努めている。 | | 引き続き徹底します。 |

| | | | | | |
|-----|---|------------------|--|---|---|
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | | 概ねできているとの評価だった。 | 子ども達により満足してもらえるよう、ひとりひとりに合った支援をしていきます。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | | 概ねできているとの評価だったが、祝日や休日に遠出をして、幅広い体験ができるようにしてほしいという意見や、あかね山荘を活用してほしいという意見があった。 | 柔軟な外出ができるよう、車両の確保に努めます。あかね山荘への道中（狭い道）の交通手段等が確保できない現状だったが、少人数で出かけるなど、今後前向きに検討していきます。 |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |